

三重県工業研究所だより 第33号 (令和7年6月)

CO₂ 排出量見える化支援のご案内

近年、サプライチェーン全体でカーボンニュートラルの実現や温室効果ガス排出量の削減に取り組む企業が増えています。そのため、中小企業にとってもカーボンニュートラルへの対応は避けて通れない課題となっています。

工業研究所では、令和 5 年度に県内企業の製造現場における具体的な CO₂ 排出量削減につながる方法を学ぶことを目的に、セミナーの開催や測定機材の導入を行いました。カーボンニュートラル実現に向けた取組を始める第一歩として、工場内の電力消費量を測定し、CO₂ 排出量を「見える化」することに興味をお持ちの企業の方は、お気軽にお問い合わせください。

技術支援(技術者育成型)

(例えば)工場内の設備について、1 週間程度(複数回)電力消費量を測定します。そして、その設備の稼働状況と電力測定データを比較することで、現状の把握や改善効果の検証などに取り組みます。

※費用は無料

データ収集
見える化

課題把握

改善策
検討

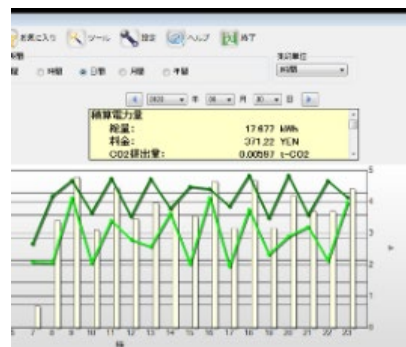
《測定機材の一部》



電力測定機器(電力ロガー)



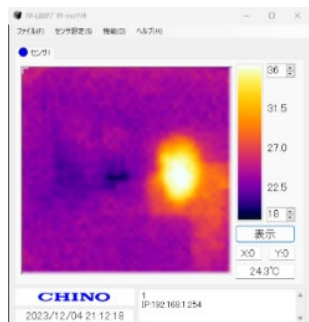
電力測定機器の設置状況



電力測定結果の一例



小型熱画像センサ(サーモパイル)



サーモグラフィー



シングルコンピュータ
+カメラ

担当: プロジェクト研究課 TEL: 059-234-0407